



ふれる。つながる。世界が広がる。

JOI PROGRAM

日米草の根交流コーディネーター派遣プログラム

＼ JOIプログラムは20周年を迎えます /

日米草の根交流 コーディネーター募集

JOI (Japan Outreach Initiative) プログラムでは

アメリカで2年間、日本の幅広い文化を地域の人々に紹介する草の根交流コーディネーターを派遣しています。日本文化を海外に発信したい、英語で日本を説明したい、そんなあなたの思いを実現する機会を提供します。



2022年度 派遣

応募締切
2022年 **1月4日(火)**

派遣期間

2022年8月～2024年7月

派遣先

米国南部・中西部・山岳部の大学や
日米協会、国際交流関係の
非営利団体など

オンライン説明会開催

2021年11月27日(土) 11:00～12:30
2021年12月1日(水) 19:00～20:30

事前
申し込み制

※詳細は
ホームページを
ご確認ください。

活動内容

日本の社会や文化に関するプレゼンテーションや、慣習
や行事にちなんだイベント等のコーディネートを通じた、
日本と現地の交流関係づくり

補助費待遇

規定により往復航空券、生活補助費などを支給

JOIプログラムとは

米国における対日関心の喚起や日本理解の促進、および草の根交流の担い手育成を目的として、米国に2年間コーディネーターを派遣する事業です。コーディネーターは、日本との交流の機会が比較的少ない米国の南部・中西部・山岳部の大学等に派遣され、学校やコミュニティを訪問して日本の文化・社会・日本語に関する知識や情報を提供したり、「日本祭り」等のイベントを開催する等、様々な活動を展開します。

現地での主な活動内容

- ☐ 小・中・高校や大学、図書館での日本の社会や文化に関するプレゼンテーションや講義の実施
- ☐ 以下のような催しのコーディネート・実施
 - ・日本の慣習や行事にちなんだイベント
 - ・日本文化（書道や茶道など）に関するデモンストレーション、日本料理教室など
 - ・日本の伝統や現代の社会問題に関する対話プログラム
- ☐ 現地と日本の交流関係づくりに関わること（姉妹都市交流など）
- ☐ その他派遣先機関の事務補助



こんな方を求めています

- ☐ 自立性・社交性に富み、柔軟で想像力がある方
- ☐ コミュニケーション能力、語学力の高い方
- ☐ 日本語や日本文化の諸分野に関する知識・関心のある方
- ☐ 日本国籍、四年制大学卒業以上の資格をお持ちの方
- ☐ 自動車運転免許をお持ちの方（活動には運転が必須）
- ☐ 心身ともに健康で2年間の活動に従事してくれる方

補助費待遇

- ☐ 往復国際航空券
- ☐ 海外旅行保険加入補助費
- ☐ 生活補助費
US\$1,280/月
(住居は大学の寮などを派遣先が手配)
- ☐ 車両購入補助費、
車両保険補助費
- ☐ 赴帰任時の移転料等
- ☐ JOI研修参加費、他

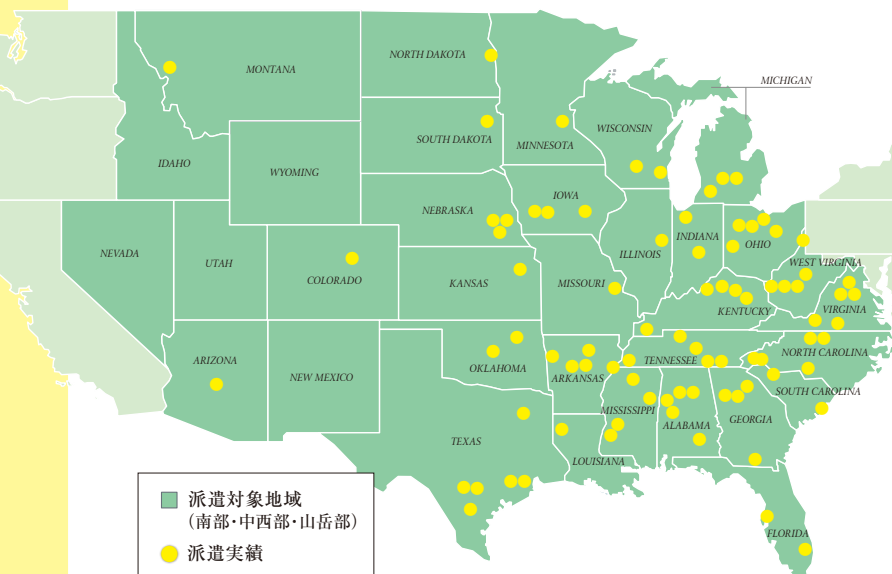
派遣地域

19期(2021年8月～)の派遣先



▲ 2021年8月派遣の8名

セントラル・オクラホマ大学(オクラホマ州)
ウェスタン・カロライナ大学(ノースカロライナ州)
ネブラスカ大学リンカーン校(ネブラスカ州)
メイビル州立大学(ノースダコタ州)
メンフィス大学 メンフィス・ボタニック・ガーデン(テネシー州)
ジャパニーズ・フレンドシップ・ガーデン・オブ・フェニックス(アリゾナ州)
モンタナ大学マンスフィールドセンター(モンタナ州)
コロラド日米協会(コロラド州)



参加者の声

草の根交流で得たもの、学んだこと

派遣前は「日本の魅力って何だろう? その魅力を伝えよう。」と考えていました。派遣先には日本を全く知らない人々も多くいる為、日本人だから伝えられることは何かを考えながら、少しでも興味を持って貰えるように試行錯誤する日々でした。2年の派遣で沢山のことを学ばせて貰っていたのは私の方でした。たった2年でウェストバージニアは第二の故郷となりました。今は商社で海外営業をしていますが、現地スーパーの食材のみで工夫した日本食ワークショップや数百人の学生が参加した日本のビジネスマナー教室などの活動は、楽しい思い出だけでなく、今の仕事にも大きく役立っています。



JOI 17期 山口 真宏
グレンビル州立カレッジ派遣
(ウェストバージニア州)



最新情報は
Facebookで
要チェック!

